



発行所 岩城日報新聞社
福島県小浜町岩城51
電話代表387番
編集所 仙台31,355番
編集長 瀬芳郎

強力自動三輪車
ダイハツ
各種中古車あり
宮下商会モーター部
小浜町 電話四五九番

松田婦人議員も出て 小野氏市長に登場

活発化した模擬前哨戦

松田氏の退任早急建築業
議論など三万町民の関心
の中で市制と市議会の問
題が真剣に論議されてい
るとき、この新議舎に初
代市長としての歴史の稿
子を占める人物は誰か、
或いは初市制にわれわれ
の代表として送られる市
議員は誰か、本報が
試みる小名浜初代市長並
びに市議会自選選挙は
披露以来異常の関心と町
民有志の支持の中に目を
追って投票の数を増しつ
つあるが、婦人議員が予
想外に多いのは婦人の政
治関心が愛町精神と共に
直接台所に影響する市政
の在り方を斯うしたいと

成人祭の打 合せ

小名浜公民館では十五
日行われる小名浜町成人
祭の打合せを十日午
後一時から同館小ホール
で行う、成人祭には青年
団連絡協議会(会長長松
本文治氏)婦人会などが
主体となつて後輩青年男
女の成人を祝賀すること
が、一方元老級として、
立花秀吉氏、水野現町長
志賀要平氏、高木長年氏
斎藤晃氏等の票も見え始
めた

文藝講演会開く 十日湯本公民館で

湯本町公民館、圖書部及
び教養部では十日午後一
時から同館ホールに於て
特別文芸講演会を開く
で切ろうか、それとも毛
抜きて抜こうかと、くだ
らない事を思案している
時で、眞に切實にオウ惱
する問題に逢着した時は
ケロリとして、トシヨ節な
ど唄つてゐる由である
その圃太い不貞々々しさ
が万人に憎悪され糾弾さ
れ氣の短い筆者などは
人をコバカにしてはと
イキリ立つて殆んど黙り
つけてやりたい位のもの
である
しかし梅野氏はながられ
ても決して腹を立てる事
を知らない、愚鈍の性で
叱責されるとその言葉が
はめられてと感嘆する
程のうらたえ者との

水素労働青 婦の委員会

日本水素労働組合青年婦
人部では改選後の第一回
委員会を七日正午より全
労組事務所内に於て開催
新役員たちの事務引継ぎを
行つたのち事務担当の執
行委員の入選をなす、次の
諸氏を決定した
▽教養部▽齋藤徳郎(検査
室)漢部ユキ子(製品)
▽組織部▽鈴木茂(齊善
堂)▽副部▽藤澤清(合成)
▽調査部▽藤澤清(合成)
▽庶務部▽藤澤清(合成)
▽庶務部▽藤澤清(合成)

役場廳舎の新築に 古港七組らが寄附

先きに本紙上に於て發表
された松田英雄氏の非能
率的、非衛生的役場廳舎
の早期新築論は各方面に
異常な關心をよび、これに
世論は一大町民運動發展
せんとしてゐるとき、当
いところをみると愛情
のほどがうかがわれる
この外、古港の十年間の生
活を顧みれば、梅野氏は眞直で
過したと強調しているが
眞偽は甚だ疑わしい
國際未亡人係長として飽
くなきドンファン振りを
發揮したという風説も亂
れ飛んでいるので後年梅
野氏を書く筆者は再調査
の必要がある、としま
れ筆者は結論として梅野
氏の生活と方法には誠心
で零点を敵しその思想と
行爲には更に最高の零
点を捧げ今後における梅
野氏の奮起を切に促して
やまないものである

植出保健所 完成す

去る九月四日より植田町
小名田地区に着手中であ
つた福島縣植出保健所は
同町吉田建設株式會社吉
田清氏の手で施工中であ
つたがこの程竣工、来る
十八日午前十時より落成
祝賀式を挙行することに
なつた
保健所は一六〇坪、工費
一千万円で縣下に誇るモ
ダン建築であり施工者吉
田氏の技術は一般より高
く讃えられていた

あいつはデカタンだ

『生活』のない梅野氏
かサツペリ判らない、言
うこともやることも全然
皆目わからない
あれで御本人は極めて眞
剣に人生と四つに取つく
んでゐるつもりらしいか
ら全く笑わせる
深刻な顔をして何か必至
に考へてゐる如く見える
時は、案外鼻毛をハサミ
由來梅野氏は莫迦か利口

水素労働青 婦の委員会

古港七組らが寄附

植出保健所 完成す

あいつはデカタンだ

新年賀詞 贈り物 丹野家具店 大特價販賣 御結婚家具 事務用家具 自製「家具の店」

割烹旅館 湯本町 電話十三番

新館増築落成 御利用を願います

日本製糖株式會社 日本コルク工業株式會社 勿米工場 榎田病院

比島に初の輸出

水素硫安小名浜港利用近し

既報の如く硫安年産九万噸を目標に生産に馬力をかけている日本水素工業小名浜工場では先きに海外向け硫安輸出のトップをパンコックに昨年十月下旬六百五十噸を出荷、其の後フリーピンに對して交渉中とのところ昨年十二月中旬一万二千五百噸の出荷契約が成り、年内にその内五千噸を輸出する見込みで、残りの七千五百噸は注目されておられ、今年三月まで残り九千五百噸を輸出することになっておられる。

小名浜港よりの直接出荷は全港に三千噸以上なるようにならなければならぬ。

これに對して日本水素工業小名浜工場製課では次のように言っている。

町營新住宅の詮衡

小名浜町の大原地区に建設中の庶民住宅は舊鐵道二十五日完成の予定が十五日延期されて十日以上完成の見通しがついた。町営新住宅の詮衡は昨午八時十分から町長室に於て評議委員会を開き百十八名に達している申込み者の中から二十名の入居者を詮衡した。

同所大河原畜産課主任櫻木内藤清三郎(電話一八〇)植田(小野平八郎(錦)根本太一(錦)大津康重(湯本(小宅嘉久治平)明智忠作(平)氏等養蜂家が参加、養蜂協賛会を開き、今春津地方より五百群の蜂(蜜蜂)を轉飼する、ゲンゲン花より蜂室を探る計画に付いて受入側の善處策を協議、次いで大河原、榎木、内藤氏より養蜂、蜂室、採蜜などに付いて種々説明があり地元養蜂の了解を得て適正な蜂群の分布を計画をたてたい。

未届者がまだ多数

新入学児童の申込み

二十八年度の小名浜町に於ける小學校入学児童数は八日現在町教育委員会に届出した数字によれば第一小學校三百七名、第二小學校三百七名、第三小學校百八十四名、計五百五十三名となつておられる。しかし同委員会が住民登録によつて調査した数字から見ると、岡小名をのぞく舊五川部

家庭と文化

生活に就いて

根本太一

眞實の自由とは個人的責任觀念を最も強く持つこととあり権利を正しく主張することとを恐れずとである。だから放從と我儘とは自由の正反對のものである。乍併それは個人絕對の權威を認め、個人主義であつてはな

廻船員重傷

ベルトに巻かれる

青森縣八戸市船政第十丸(二九二ト)船長高橋三郎氏は七日朝小名浜海上保安部に漁船用ベルトを盗まれた、と届け出た。

届出に依ると三十噸岸壁に繋留中六日午後十一時より十二時頃までの停電中にベルトが二隻を互物で切り取られたものであり、全船は此の外に去る三日後にもベルトからゴムガツパ六枚などの品が昨十二月下旬頃に漁群探知機の足下八万圓を盗られたことと盗難に遭つておられるは「八月ではこんなことが無かつたが、小名浜に来て此の仕末です。何かの船でも相当盗られておられます」と

廻船の盜難頻々

小名濱はひどい所

語つており、せつかく廻船政と当局が努力を払つておられるに拘らず「小名濱はひどい所だ」と云われておられ、實に遺憾である。盗難者は嘆息している。

魚菜市況

(小名浜中央青果市場)
卵一、一〇二半房六六五
ねぎ四二二一五馬鈴薯一五二二六八八一馬鈴薯一五、六九六六六三三〇里いも六〇〇八〇ほうれん草一五一一三三甘藷二八、五一一三三切いも二〇〇一六へらな一三油菜三〇〇〇一三三三しいたけ一〇〇〇
(魚市場)
唐八二二四二一四一四
〇一五〇はも二六〇た
一〇一〇一三〇小赤八
五一一〇ぎす一〇〇そ
だ三四〇〇小海老八三〇
さめ八三〇〇さめ一九〇ぬ
け一三〇赤地二七〇うさ
ぎ二〇〇ろと三〇めた二
〇〇千目八五〇

印刷なら

小名浜町
電話 219
電話 387

郡養蜂會

蜂の分布

根本太一

石城郡養蜂會ではこの程、平市地方事務所會議室にりまして、家庭生活とそ文化國家の推進力であり英雄の搖籃の地でもあり創造力のない家庭に英雄は育たない、私達の生活は一日といへども計畫性に富んだ向上と發展の生活でありたい。そして自己完成を妨げんとする一切の限制から解放されんとする尊い努力の足あとでありたい。だから家庭に於いては、夫の奴隷であつては、妻の奴隷であつてはいけない、生活を運命の如くあきらめ

市長市會議員候補選舉 投票用紙

市長候補者	氏名
市會議員候補者	氏名

投票所 磐城日日新聞社

金のあたままる希望の預金

第17回 東邦寶定期

東邦銀行

増金	12本本
100,000円	108本本
10,000円	240本本
1,000円	1,200本本
500円	12,000本本
50円	120,000本本
35円	残全部
20円	

取扱期間 3月20日マデ
幸運ノ抽せん日 3月28日

勿來新聞販賣所
緑川兼寿
電話(勿來)五番

外資導入？

いな外車購入である

江名營業所開設に伴い

新たに新車二臺購入

スマートなその容姿と
乗心地よきクッションとは
共に皆さま方より御好評と
御愛用とを賜つて居ります

御試乗を切に御待ちして居ります

小名濱町第二小學校前
電話 六四番

新聞配達員募集

希望者は來社の事
小名浜町 電話五一
磐城日日新聞社

第一回洋服技術コンクール入選

純毛洋服専門

新しい感覚のカットと裁縫

福島縣 小名浜町 茨城縣 太田町

大井洋服店

電話 小名浜 630 電話 太田 531

本年初頭を飾る!!

本東北 優秀選手の白熱的レース展開

平競輪

10時発走 小雨決行

1月 11 12 13

粋を凝らした大廣間!!

新年宴會に御利用下さい

皆様方の一夜の宿にも是非御愛用を御願申上げます

旅館 若葉館

小名浜町 電話三五〇番

御座敷女中募集(若干名)